TPA Newsletter
Vol.60 July 2012

平素よりTPA・JTECS事業に格別のご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。泰日経済技術振興協会(TPA) 日本語ニュースレター "TPA Newsletter" 7月号をお届けいたします。 今後とも、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

お知らせ

第8回改善大会

2012年8月21 – 23日、第8回TPA 改善大会" Thailand Kaizen Award 2012" を開催いたします。
大会では、生産現場の斬新なアイディアや発明の数々の発表、オフィスの改善に関するパネルディスカッションなどを予定しております。
現場の活性化と作業員の意識向上をもたらす現場の改善の優秀事例の数々に触れ、改善活動の推奨・推進の参考のため、是非ご参加下さい。

8月21日 :	"Kaizen Suggestion System"(個人改善)
8月22日 :	"Automation Kaizen "/ Kaizen for Office"
8月26日 :	"Karakuri Kaizen" (からくり改善)
会 場 :	BITEC, Grand Hall (9:00-17:00)
参加費 :	5,600+VAT= 5,992バーツ (3日間通し)
	10名のお申し込みで1名(11人目)無料

詳細・問い合わせ先:Tel. 0-2717-3000～29 Ext.773-774 award@tpa.or.th

新刊翻訳書籍

P-1205 『いつも仕事に追われている上司のための 部下を動かす教え方』 170ﾊﾞｰﾂ
(日本語オリジナル:日本実業出版社発行、松尾 昭仁著)
「自分でやったほうが早い」と思う人は上司失格！
一度に教えるポイントは3つまで、大事なポイントは「間」で強調、できる部下もできない部下もほめまくる…など、すぐに実践できる「教え上手」の知恵とコツを紹介。部下を一人前にする人材育成テクニック本。

P-1208 『マンガでわかる有機化学 結合と反応のふしぎから環境にやさしい化合物まで』
225ﾊﾞｰﾂ
（日本語オリジナル：ソフトバンククリエイティブ発行、齋藤 勝裕著、保田 正和イラスト）
炭素を主体とする化合物について扱う学問有機化学。「有機化学は暗記だ」といわれますが、基礎がわかれば、あとはそれを用いて解けてゆきます。本書で、気楽にマンガを読んでいるうちに、いつのまにか有機化学の基礎がしっかりと身につきます。

P-1206『マンガでわかる微分積分』 225ﾊﾞｰﾂ
（日本語オリジナル：ソフトバンククリエイティブ発行、石山 たいら、大上 丈彦著、メダカカレッジ監修、森皆 ねじ子イラスト）
「微分積分」というと難しいというイメージ。本書は微分積分の入門書ですが、教科書のおさらいはせず、微分積分の意味を考えることで、この学問領域が表したいことを解説しています。意味が理解できれば暗記は不要。知識の一部として公式が頭に入ります。数学のおもしろさにハマる一冊です。

P-1207 『説得術』 185ﾊﾞｰﾂ
（日本語オリジナル：日本経済新聞社発行、内藤 誼人著）
心理学が教える人を動かす技法。「募金をお願いします」では応じてくれる人は27%、「1ドルでもいいですから」の一言で63%にはね上がります。言葉や表現、周辺環境によって人の心理はどう変わるのか？豊富なデータを基に、交渉相手に「YES」と言わせる説得技法を紹介します。

『日本語を話そう！初-中級編（Shadowing Let's speak Japanese!)』 170ﾊﾞｰﾂ
（日本語オリジナル：くろしお出版発行）
初の日本語シャドーイング（毎日少しずつ、自然な会話を聞きながら声に出して練習する言語習得法）本。いつのまにか自然な日本語会話力が身につきます。

TPA書籍は、TPA Book Center（スクンビット本館、パタナカーン新館）、及び一般書店にて販売されております。配送サービスも承っておりますほか、クレジット決算も可能なオンライン販売も実施しています。是非ご活用下さい。

TPA BOOK HOTLINE: 02-662-1020

http://www.tpabookcentre.com

スクンビット店

スクンビット・ソイ29, 月～金　8:30～18:30
（土・日　8:00～17:00）
Tel:0-2258-0320 Ext.1570, Fax:0-2259-9116,
E-mail:tpab_s@tpa.or.th
パタナカーン・ソイ18, 月～土　8:00～17:00
Tel:0-2717-3000, Ext.202, Fax:0-2719-9478,
E-mail::tpab_p@tpa.or.th

パタナカーン店

お知らせ

スクンビット本校タイ語コース

コース	Code	受講日	時間	受講料(ﾊﾞｰﾂ)	申込期間	開講期間
初級会話	T1 12-005	月～金	9:00～11:30	12,000 100時間	～8/9	8/14～10/8
〃	T1 12-006	〃	〃		～9/6	9/11～11/7
中級会話	T3 12-002	月・水・金	〃		～7/22	7/23～10/26
初級会話 【夜】	T1 12-02Y	月・水・金	18:30～20:30	8,000 60時間	～7/26	7/27～10/5
〃	T1 12-03Y	火・木	〃		～9/24	9/25～1/22
らくらくタイ文字 （入門）	12-002	火・金	13:00～15:30	4,500 30時間	～7/4	7/10～8/17
〃	12-003	〃	〃		～8/21	8/24～10/2

＊ 受講者が定員に満たない場合には、開校されない場合がございます。

＊ 初級・中級コースにつきましては、観光ビザでは受講できません。日本国内の姉妹団体（財）アジア学生文化協会ABKアジアセミナーを通してお申し込みください。 就学ビザの取得ができ、午前コースへのお申し込みが可能です。
問い合わせ先：seminar@abk.or.jp

まさか(こんな)タイ語講座

短いフレーズを知っておくと楽しさ倍増の会話表現を短期間で分かりやすく学べます。
「いまいち理解できてないような・・・」「使い方がよく分からない言葉がある」「自分の気持ちを表す言葉を見つけられない」「気の利いた便利な表現を覚えて使ってみたい」そんな思いをお持ちの方に最適です。

TR TM 11-004	月・水	13:00～15:30	3,600 ﾊﾞｰﾂ 25時間	～8/1	8/8～9/12

タイ語コース担当連絡先 ： Tel. 0-2258-0320 Ext. 1640,1641 e-mail：thschool@tpa.or.th

タイ語コース詳細については、語学学校ウェブサイトをご参照下さい
http://www.tpa.or.th/slc/thaicourse_ja

セミナー研修

http://www.tpif.or.th/

「教育研修費は、法人所得税申告の際、実際の支払い額の2倍が損金として計上可能です」
日本人対象セミナー研修コース（全コース日本語通訳がつきます）

日本人対象　労働省指定『安全管理者』研修

2006年に告示された福祉労働省 省令「労働の安全、衛生、職場環境管理」に基づき、採鉱/採石/石油・石油化学/製造、船舶の建造/変電/電力ならびにその他エネルギーの供給/建設/旅客ならびに物資の輸送/燃料油・ガスの流通/ホテル/百貨店/医療施設/金融機関/検査・実験機関/レジャー施設などの事業所の全ての部署の管理職に安全管理者コースの受講が必要となります。

日　時　　第42期 ： 7月26-27日（木・金） 9:00～16:30
　　第43期 ： 8月23-24日（木・金） 9:00～16:30
受講料　　会員 ： 6,420 Baht ／ 一般 ： 7,383 Baht （VAT・昼食含む）

『日本人が知っておくべきタイの関税法手続き』コース

貿易事業など輸出入業務には必要欠くべからざる税関手続きについての規則　省令、具体的な手続きなど、日本人管理者管理者にとって有益な知識をご説明いたします。

日　時　8月29日(水)9:00～16:30
受講料　会員 : 3,745 Baht ／ 一般 : 4,280 Baht （VAT・昼食含む）
※8月20日までのお申し込みで15%OFF
会　場　Amari Atrium Hotel, New Petchburi
講　師　MR.SINSAK TUANGHIRUNWIMOL氏　レムチャバン港関税局法規部責任者

『日本人管理者対象　ISO/TS 16949:2009 とISO 9001:2008』コース

急速に成長しているタイの自動車産業界。ISO 9001:2008取得企業においては、ISO/TS 16949:2009 への改定は競争力強化と自動車産業参入のチャンスも増加につながります。ISO 9001:2008からISO/TS 16949:2009 への改定のため、参加をご検討下さい。

日　時　年9月7日(金)9:00～16:30
受講料　会員 : 3,745 Baht ／ 一般 : 4,280 Baht （VAT・昼食含む）
※8月29日までのお申し込みで15%OFF
会　場　Amari Atrium Hotel, New Petchburi

日本人対象コース担当連絡先 : Tel. 0-2717-3000　Ext. 792 (Mr. Kritsada)

2012年度日本人専門家コース

2012年度は、日本から専門家をお呼びして下記コースの開催を予定しております。
企業の人材力強化に参加をご検討下さい。

□ 「なぜなぜ分析」	2012年8月20- 22日
□ 「PM分析」	2012年8月23 - 24日
□ 「個別改善」	2012年9月11　12日
□ 「自主保全」	2012年10月16 - 17日
□ 「品質保全」	2012年10月18 - 19日
□ 「管理・間接部門のTPM」	2012年11月1- 2日
□ 「TQMのメリット、導入成果、活用とベストプラクティス」	2012年12月19日
□ 「職場の安全衛生」	2012年12月27- 28日
□ 「計画保全」	2013年1月8-9日
□ 「初期管理」	2013年2月13-14日
□ 「TPMにおけるサプライチェーン管理」	2013年3月19-20日

最近の活動

TPA&日科技連共催セミナー「方針管理のための戦略立案」

5月2－4日、日本より講師より講師をお招きし、方針管理の基になる「戦略」を立案する「方針管理のための戦略立案」セミナーを開催しました。33名が的確な戦略立案に必要な、合理的な情報・分析、戦略の具体化のための方法論を学びました。
（日本の産業界における品質管理を支援・リードしてきた日科技連(JUSE)とのタイで初めてとなる共催セミナーです）

TPA国際フォーラム「AEC “Progress” or “Recess”」

5月17日（金）、泰日工業大学と共催でアセアン経済共同体の最新動向や進捗状況についてのフォーラムを開催いたしました。今年のフォーラムでは、JETRO井内所長とポンシータイ商工会議所副会長をゲストスピーカーにお迎えし、アセアン経済共同体について概観をお話頂きました。また午後には、スパット商務省 貿易交渉局 アメリカ・ヨーロッパ・アフリカ課課長による特別セミナーと各界の専門家によるパネスディスカッションが執り行われました。

プラユーンTPA会長

クリッサダー泰日工業大学学長

JETRO井内所長

ポンシータイ商工会議所副会長

TPA 総会

5月26日（土）、2012年度総会を開催いたしました。総会では、2011年度事業ならびに2012年度新事業報告、泰日工業大学事業の報告や監査報告、2011年度決算報告、協会規定の改正の協議が行われたほか、総会に先立ち、MKレストランMDリット・ティラゴメーン氏による特別講演「たった1枚の紙で ー卓越した企画書ー」が開催されました。

リットMD

大学単位転換協力事業

泰日経済技術振興協会(TPA)とラーチャモンコン工科大学は、同校産業工学管理研究科における工学修士の単位転換協力に関する覚書を5月29日に締結いたしました。これにより、産業教育学学士に続き修士においても、TPAのコース受講で単位を取得できるようになります。事業は2012年度2学期より、セミナー部通信教育課において開始されます。

ドゥアンスダーラーチャモンコン工科大学学長 ／ プラユーンTPA会長

TPA ロボットコンテスト

5月19－20日、モールデパート　バンカピ店　MCC　HALLにて、第19回TPAロボットコンテスト"TPA Robot Contest Thailand Championship 2012"が開催され、2日間に渡る熱戦が繰り広げられました。

今年の各競技の課題は、大学生は、今年のABU大会開催国香港により策定された香港の祭「饅頭節」をモチーフにした「平安大吉：Peng On Dai Gat」。PLC 競技は、チアボール（ポートボール）を題材にした「TPA Robo's Chair ball Competition 2012」で勝負しました。

高校生ロボコン"TPA Robot Junior"では、自動制御ロボットが、水門から排水門まで、配水管をつなげ自動ロボットの性能ならびにプログラミング力を競う「Robo Rescure」ならびに、工夫を凝らしたロボットを操作しその独創性を

今大会は、NSK Asia Pacific Technology Center (Thailand)、Mitsubishi Electric Automation (Thailand)、NHK Spring (Thailand)、FA Tech、PTT Public Company Limited、Toyota Motor Thailand、タイ国立電子・コンピューター技術センター、科学技術省、モールグループ他各社のご協賛を得て開催いたしました。協賛いただきました団体・企業の皆様に厚く御礼申し上げます。

TPA スピーチコンテスト

6月16日、日本語や英語を学ぶ学生の語学力の向上とやる気促進のため、日本語と英語のスピーチコンテストを開催しました。学校内外から英語48名、日本語22名の応募があり、一時審査を勝ち抜いた総勢27名が、日ごろの勉強の成果を発揮し、見事なスピーチを披露しました。

英語

Mr. Fernando Parrella
「The Inner Happiness」

日本語

Ms. Valaya Torrisawa
「お母さんが日本語の勉強をはじめました」

改善事例

日本HR協会
「一冊まるごとムダ取りってなんだ？」より

改善活動はでお困りなら、この雑誌がお答えします！

☆ 在タイ日本人のための、日･タイ　クロスカルチャー講座　（第46回）☆

（本講座は、TPA書籍 「日本　クロスカルチャー　タイ」から、内容を一部抜粋しております）

「歩く」

タイの人は、一般的に仕事でも日常生活でもあまり歩かない。日本のように、電車や地下鉄が十分に走っていないこともあり、日本より車社会であるため、仕事では少し役職のあるビジネスマンは運転手付の専用車を持っており、また若いビジネスマンやOLでも、自家用車を通勤に使い、社用で出かける際も自家用車を使う。日本のようなコストのかかる車検制度がないため、一家で何台も車を所有していることも多い。また、小学生など子供の通学にも、たいていは母親などが毎日運転して、送り迎えするのが習慣である。こうした事情も、バンコクの交通渋滞をひどくする原因となっている。

日本のように、歩いて通学するという習慣が子供の頃からないこと。また、暑い気候と排気ガスによる空気の汚染なども原因なのか、日本人にとってはすぐ近くに感じる距離でも、タイではすぐにタクシーを捕まえることが多い。タクシーは。通常初乗り35バーツと手頃な安さも手伝って、乗りやすい。

また日本のタクシーは、料金を稼ぐために、遠い目的地ほど好む傾向が強く、目的地があまり近場だと乗車拒否され行ってくれない場合がある。しかし、タイではその反対で、運転手は近場を好む傾向が強く、遠い目的地の場合帰りは空車で走らなければならないことが多くなってしまうため、遠くには行ってくれないケースがある。

＊「日本　クロスカルチャー　タイ」は、TPA Book Center各書店、バンコク日系書店などにて好評発売中です。（199バーツ）　上記の紹介例をはじめとする124の事例をもとに、日本人がタイで生活・仕事をする上での注意点、タイ人スタッフとの接し方、タイ社会のタブーなどを面白く解説した書籍となっています。

＊ 日本国内では、アジア文庫（神保町：電話03-3259-7530）にて取り扱っております。こちらも合わせて、御利用ください。

TPA日系法人会員募集

会員の皆様には、会報「TPA News」や技術・イノベーション情報誌「Technology Promotion and Innomag magazine」などを通じた情報提供、および、セミナー研修、日本語コース、書籍やその他サービスの割引などの特典がございます。

TPA会員特典を生かし、タイ人スタッフへの教育、企業研修にご活用頂きたく、ご検討の程よろしくお願い申し上げます。

日本側カウンターパート 社団法人日・タイ経済協力協会（JTECS）は、TPA事業に関する、日本側からの支援事業を行っております。

東京都文京区本駒込2-12-13(アジア文化会館)　Tel:(03)3946-0841(代)　Fax:(03)3946-0896

e-mail:admin@jtecs.or.jp　http://www.jtecs.or.jp

JTECS

泰日経済技術振興協会（TPA／タイ語略称 ソーソートー）

5-7 Sukhumvit Soi 29,Bangkok 10110

Tel.02-258-0320　Fax.02-662-1017

●語学事業（日本語、タイ語、英語、中国語、韓国語）

●出版事業（語学テキスト、技術書、文化本、日本語書籍からの翻訳出版を含む）

TPA付属技術振興センター（TPI）

534/4 Pattanakarn Soi18,Bangkok 10250　Tel.02-717-3000　Fax.02-719-9481

●セミナー研修事業（技術、経営など）

●工業計測器気の校正、環境検査事業

●診断・コンサルティング事業

●WEBビジネス事業

TPA付属語学学校　ランシット校

99 Moo 8 Phathumthani 12130　Zeer Rangshit 2F.

Tel.02-992-7169-71　Fax. 992-7170

●語学事業（日本語、タイ語、英語、中国語、韓国語）

編集・発行

泰日経済技術振興協会（タイ語略称：ソーソートー）

Technology Promotion Association(Thailand-Japan)

http://www.tpa.or.th

日本語でのお問い合わせ先：　Tel 02-258-0320　浅見Ext.1913